平成30年4月27日

会員各位

（一社）神戸市機械金属工業会

技術交流部会長　太田　稔宏

|  |  |
| --- | --- |
| 【コース概要】 | |
| 機械部品製造における機械加工及び測定・検査作業の技能高度化をめざして、製造現場で用いら  れる測定機器の最適な選択と能率的計測技能・技術を習得します。  【セミナーで得られるもの】  ・早く正確に精密に測定することができるようになります。  ・実践的な間接測定の計算ができるようになります。 | |
| **実施日程** | 平成30年7月5日(木)、12日(木)　　９:30～16:30 |
| **定　　　員** | （先着）１５名　　定員が少ないため、1社1名までの申込みです。 |
| **対　象　者** | 中堅技術者 |
| **実施場所** | 神戸市産業振興センター　８Ｆ　８０１室　(ＪＲ神戸駅より徒歩５分程) |
| **受講料** | お一人様　4,000円（資料代含む） |
| **講　　　師** | 近畿職業能力開発大学校　生産技術科　指導員　　佐藤　桂　氏 |
| **お問合せ** | 神戸市機械金属工業会事務局　　担当：塩崎　　TEL078-360-3260 |
| **お申込み** | 2枚目のセミナー申込書を当会までＦＡＸでお送りください。 |

【講師】**佐藤　桂　氏** 　近畿職業能力開発大学校　生産技術科　指導員

【講師から一言】

　普段は、近畿職業能力開発大学校で生産技術科の学生を指導やセミナー（精密測定、機械製図、

機械加工等）を担当しています。今回のセミナーでは、能率的測定技能・技術を学んでいただき、

今後の業務に役立てていただきたいと思います。

『機械加工部品の測定・検査技術』研修申込書



|  |  |
| --- | --- |
| **【内　　容】** | |
| １．概要  （１）測定・検査の概論  　① 測定・検査の目的  　② 測定の尺度及び国際単位体系（ＳＩ単）について  　③ 直接測定と間接測定及び比較測定  ２．各種測定器の原理と測定方法  （１）ノギス、ハイトゲージ、マイクロメータの原理と  取扱い及び測定方法  （２）ブロックゲージの原理と取り扱い及び測定方法  （３）シリンダゲージの原理と取扱い及び測定方法  （４）ねじ測定における三針法の原理と取扱い及び測定方法  （５）またぎ歯厚測定における原理と取扱い及び測定方法  ３．測定誤差について  （１）視差の発生原因と対策  （２）接触誤差の発生原因と対策  （３）変形による発生原因と対策  （４）測定温度による誤差の発生原因と対策  （５）器差における原理と取扱い及び測定方法 | ４．間接測定  （１）間接測定の考え方と測定方法  　① 穴やピンのピッチと傾き角度の測定  　② 角度の測定（あり溝、傾きなど）  　③ 大径における半径の測定  ５. 応用課題実習  （１）実際に加工された製品の実践的測定実習  　① 効率的な測定方法の検討また、その測定  値を使用した間接測定  　② 実用的な測定精度を得るため誤差の原因  追及及びその対策 |  |

セミナー申込書

平成　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ｎo. | ふ り が な | 年　齢 | ※　備　考 |
| 受講者氏名 |
| １ |  | 歳 |  |
|  |

※セミナーを実施するうえでの参考とさせていただくため、今回、お申込みされたコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差支えない範囲で[備考]欄にご記入下さい（例：切削加工作業に約5年間従事）。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 会社名 |  | | | 所　属  団体名 | | 一般社団法人神戸市機械金属工業会 |
| 所在地 | 〒　　　－ | | | 業　種 | | 総合工事業、設備工事業、金属製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、各種商品小売業、情報サービス業、その他（　　　　　　　） |
| 担当者名 | 所属部署 |  | ＴＥＬ | |  | |
|  | | ＦＡＸ | |  | |
| 申込確認メールをしますので、**メールアドレス**をご記入ください→ | | | | | ＠ | |

セミナー申込は　FAX　078-360-1457　までお送りください。

応募締切は　平成30年5月25日(金)　ただし、先着順で定員になり次第終了となりますのでご注意ください。)